

## 赤潮対策養殖漁場調査支援事業に係る底質シスト分析業務仕様書

### 1 業務目的・概要

本業務は、八代海におけるシャットネラ属の消長に係る基礎資料を得ることを目的として、底質試料中のシスト分析を行うものである。

### 2 業務期間

契約締結日から令和5年（2023年）11月27日まで

### 3 業務内容

#### (1) 業務の準備

試料採取は、発注者側で10月末までを目途に実施する予定である。それまでに発注者と試料の授受等の各種調整を行い、業務の準備をしておくこと。

#### (2) 分析項目と方法

分析項目は泥1cm<sup>3</sup>中当たりのシャットネラ属のシスト数（cell/cm<sup>3</sup>）とする。

分析方法は、以下のとおり。

- ①ビーカー中に試料の泥5gを秤量し、濾過海水50mLを加え、よく攪拌する（超音波処理を30秒間行う）。
- ②20, 37, 125 $\mu$ mの目の篩を用いて、篩分けし、125 $\mu$ m以上の画分は捨て、20~37、37~125 $\mu$ mの画分に篩分け後、濾過海水で10mLに定容する。
- ④一定量を倒立型落射蛍光顕微鏡で青色励起光を当てて観察し、赤色の一次蛍光を発生（シスト内部の葉緑体に反応）、背面が直径約25~35 $\mu$ mの円ないし楕円形、側面は付着面が扁平な高さ約15~25 $\mu$ mの半円形のものを計数する。

（参考文献）

今井一郎（1990）シャットネラシストに関する生理生態学的研究 南西水研研究法, 23 日本水産資源保護協会 有毒・有害種のシストの観察手法と分類

#### (3) 予定検体数

60検体。ただし、海況及び臨時調査等により検体数の増減あり。

（内訳：15地区×2検体/回×2回（5月、10月））

#### (4) 検体送付期間（予定）

契約締結日から令和5年（2023年）11月10日（金）

### 3 結果の報告

分析結果は、報告書2部及び電子媒体2部を作成し、以下に提出すること。

（提出先）〒863-1901 熊本県天草市牛深町 3465

熊本県海水養殖漁業協同組合

電話 0969-72-1221 FAX 0969-72-1222

#### 4 納期

結果報告の最終納期は、令和5年（2023年）11月27日（月）までとする。

#### 5 その他

- （1）発注者からの検体発送料は、受託者が負担すること。なお、サンプルを収容する容器は受注者側で準備するが、発送箱、着払い用の送り状（ヤマト運輸、日本郵便に限る）は受注者で用意し、発注者が指定する15グループの各代表者に送付すること。
- （2）本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載されていない事項について疑義が生じた場合は、発注者と受託者で協議の上、その決定に従うこと。